

中江の勝利で中曽根を打ち破れ

日刊 労働券千葉

87. 4. 22

No. 2533

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八 (動力車会館)
(鉄電)二九三五、六 (公衆)〇四七二(22)七二〇七

自民党、軍拡・増税予算案を強行採決

財政再建に失敗し

売上税で犠牲を強要



四月十五日、自民党は衆院予算委員会において、一九八七年度予算案を強行採決した。売上税を争点とした道府県議選で百五議席を減らす大敗北を喫しながら、あえて大軍拡、増税予算を強行突破せざるをえない反動中曽根内閣は完全に追いつめられている。なんとしても中江昌夫の勝利を実現し、中曽根の反動政治を打ち破ろう。

売上税導入予算

自民党が強行採決した八七年度予算案は、売上税の組み込みをはじめとする大軍拡、福祉切り捨ての最悪予算である。

予算案の特徴の第一は、売上税の導入である。来年一月から実施予定の売上税は、地方譲与税を含めて平年度五兆八千億円にのぼり、これは国民一人当たり四万八千円、四大家族で、実に十九万二千円の負担となるものである。

加えて、十月から実施予定のマル優、郵貯の非課税制度の廃止、二〇%の一律分離課税により、平年度一兆六千億円の税収を見込んでいる。

政府は「大巾減税」を強調し、「売上税はその財源」というが、法人税減税、一兆八千億円の方で売上税導入とマル優廃止のように、金持ちを優遇し労働者を苦しめる反動予算である。

大軍拡予算

予算案の特徴の第二は、GNP一%枠を突破する大軍拡予算ということである。

三宅島訓練基地、超長距離レーダー調査費の計上、F15、P3C装備などで三兆五千億円となっており、伸び率五・二%は社会保障、文教・科学などと比べ二倍以上の伸び率となっている。

福祉切り捨て予算

予算案の特徴の第三は、福祉切り捨てである。中曽根内閣は、相次いで社会保障を改悪してきたが、予算案はさらに国民に負担を強いるものである。

政管健保への国庫補助は三年連続して千三百五十億円削減、老人医療費の国の負担も三百億円削減という全く許せないものである。

自民、予算案を強行採決



こんなやり方が許せるか!
(4/16朝日)

中江勝利で中曽根打倒を

われわれは、中曽根の反動政治をこれ以上許してはならない。

「戦後政治の総決算」をかけた分割・民営化や今回の大軍拡、福祉切り捨て予算を見るまでもなく、中曽根の狙いは、アメリカをはじめ帝国主義間の経済摩擦・争闘戦激化による日帝の体制矛盾の深化を、軍拡・戦争国家体制づくりによって「解消」せんとするものだ。船橋市で、革マルの妨害を粉碎し、中江の勝利をかちとり、反動中曽根内閣を打倒しよう。

一 候補推薦 県議選に続き全員当選を

- | | |
|-------|---------------|
| 組織内候補 | 中江昌夫 (船橋市議) |
| 重点候補 | 北原 敏治 (成田市議) |
| 推薦候補 | 小川 義人 (千葉市議) |
| " | 辻 田 実 (館山市議) |
| " | 片野 政昭 (佐倉市議) |
| " | 前田 道子 (木更津市議) |
| " | 荒井 正 (大原町議) |
| " | 井上千昭 (小見川町議) |